

事業所名

いろえんぴつ

支援プログラム

作成日

令和8年

3月

2日

法人（事業所）理念	障がいのあるなしに関わらず子ども達には可能性があります。子ども達と真剣に向き合う中で夢中になれることがきっと見つかるはず。そう信じて子ども達の成長のお手伝いをさせていた だいてます。				
支援方針	スタッフ全員が常に、それぞれの子に必要な支援はなにか、課題、目標は達成できているかを意識し、個別支援計画書の作成、又は更新時、実りある検討会が出来る様に心がけています。				
営業時間	10時	00分	19時	00分	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人 支援	健康・生活	日常生活や社会性を営めるよう個々に適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。			
	運動・感覚	感覚や認知の特性を踏まえ、保有する感覚の総合的な活用、感覚の隔りに対する環境調整の支援を行う。			
	認知・行動	視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して必要な情報を収集し認知機能の発達を促す支援を行う。			
	言語 コミュニケーション	相手の意図を理解したり自分の考えを伝えたり言語を受容し表出する支援を行う。			
	人間関係 社会性	ひとが傷つく言葉、汚い言葉を冗談で言ってしまうことが多々ある為、その都度、声掛けをして言葉の意味、使い方を理解してもらう。			
家族支援	ご家族に寄り添い安心して生活を送れるようにするため、必要に応じて、お子様の 情報共有や相談援助等を実施します。	移行支援		お子様が地域社会に参加しやすい環境を整えるため、必要に応じて関係機 関との連携を行います。	
地域支援・地域連携	お子様の支援体制の構築を図るため、必要に応じて保育所等の子育て支援機関、 家族に関する機関と、支援方針を検討するための会議を開催する等、連携を行 います。	職員の質の向上		常にミーティング等話し合いの場で、個々の子について計画書を確認し、 必要な支援の検討をしている。外部の研修や資格等の積極取得を促し、職 員の仕事に対するモチベーションの向上を図る。	
主な行事等	書初め大会、毎日のゲーム感覚のイベント、週1回のクッキング、2、3ヶ月に1回の遠足、夏の水遊びプール、催し物への参加、ハロウィン仮装パーティー、クリスマスパーティー等。				